■アプリのタイトル

EpiLog

■制作者名

池口 夕依

■アプリケーション概要

[EpiLog] は、スキンケア化粧品の情報と自分の肌の状態を管理することで、様々なスキンケア商品を使用した後の自分の肌の変化が分かり、スキンケアを見直す習慣をつけるアプリです。

このアプリを使用することで、ユーザーはスキンケア商品と肌の調子を記録しながら自分に合う商品を探したり、履歴から以前良かったと思う商品を再度確認する<u>こと</u>ができる<u>ため</u>、スキンケア商品を購入する際の悩みを手助けしてくれます。

更に、オンラインで相談ができるチャット機能よりスキンケアアドバイザーによるスキンケア指導を受けられるので、最近の流行や有名人の宣伝など多くの情報に左右されず、自分の肌の悩みに向き合うことができます。

■解決したい課題について

私はさまざまなスキンケア商品を探して試すことが好きです。

ドラッグストアや百貨店、ネットストアなどから気になるものを見つける作業に時間をかけています。

しかし、使用してみたら肌に合わなかった経験が多々ありました。 その背景には以下のような問題があると思います。

● スキンケア商品情報が溢れている <u>話題の商品や有名人の宣伝につられて購入してしまい、肌に合わない</u> ことが多い

- 自分の肌の状態を把握できない中で購入し、実際に使うと合わないということがある
- 合わなかった商品や成分を失念して同じ失敗を繰り返しがち

上記のような問題を解決する既存サービスとしては以下があります。

- コスメキッチン (CosmeKitchen)
 - o 悩み別に商品を探すことができる
 - 商品を使用した後の肌の状態の記録機能がない
- アットコスメ (@cosme)
 - 商品のお気に入り登録やユーザーの口コミから商品情報を確認・ 投稿できる
 - o 使用している商品をブログで紹介することができる
 - アドバイザーや専門家などとのチャット機能がない

以上2つのサービス<u>の課題</u>である「商品を使用した後の肌の状態の記録機能」があれば自分の肌への相性を判断でき、次の商品購入の際に役立てることが可能になります。

また、「アドバイザーや専門家などとのチャット機能」があると、自分の肌の状態を専門家から具体的なアドバイスを受けつつより良いスキンケア方法を知ることができるため、スキンケアや悩みに対する知識をさらに深めることができます。

このように過剰な宣伝や美化された広告やインフルエンサーや有名人の推薦の情報に流されず、自分の肌<u>の</u>悩みに沿った<u>的確な</u>商品情報の取得ができる仕組み作りが必要であると考えます。

■課題を解決する方法について

「EpiLog」は、購入したスキンケア商品と肌の状態を管理・記録し、様々なスキンケア商品を使用した後の肌の変化を実感できるサポートをします。また、どの商品で良い効果が現れたか、もしくは効果を得られなかったのかを理解することで、次回の商品購入選びに役立てることができます。

ユーザーは、自分の使用しているスキンケア商品を登録し、成分や肌の調子、現在の肌の状態を写真でアップロードすることができます。

さらにオンラインチャットでは、スキンケアアドバイザーが悩みに応じたス キンケア方法や商品選びのアドバイスをリアルタイムで提供してくれるた め、より具体的なスキンケア改善に繋げることができます。

このアプリを活用することで、様々なスキンケア商品を購入した後も肌の変化を観察することができるため、自分の肌の状態を把握した上での商品選びに活躍します。

■機能一覧

- スキンケア記録機能
 - 肌の写真アップロード:自分の肌の写真を撮って、経過(効果や変化)を視覚的に追うことができる
 - 使用したスキンケアの登録:使用したスキンケアの情報と主な成分を登録することができる
 - 肌の状態の記録:とても良い・良い・普通・少し悪い・悪いの5 段階で肌の状態を記録できる
 - 肌の悩みを登録:チェック項目から今の肌の悩みを登録できる
- 商品検索機能
 - o スキンケアのカテゴリ、悩み/効果、肌質、成分/特徴から検索が できる
 - キーワードやブランド名からも検索ができる
- お気に入り登録機能
 - o 気になる商品をすぐに見つけられるようお気に入りリストに登録 できる
- 専門家によるリアルタイム相談機能
 - スキンケアアドバイザーへチャットで相談ができる
- プロフィール
 - 年齢、肌の悩みを登録
- 履歴一覧
 - o 過去使用したスキンケア商品を閲覧できる

■他資料

● 画面設計図

https://yui-mu.github.io/portfolio/screen_design_conflict. pdf

● 画面遷移図

o https://yui-mu.github.io/portfolio/画面遷移図.svg

● ER図

o https://yui-mu.github.io/portfolio/er.svg